



やさしさと思いやりで笑顔がいっぱい

文責 校長 中島 由広

幼保小連携の取組



長崎市では、「学びと育ちの連続性」を意識して、幼保小連携に取り組んでいます。本校でも、近隣の幼稚園や保育園と連絡を取り合い、校長

と園長が定期的に集まって情報交換をしたり、子どもたちの交流を行ったりしています。

その一環として、17日に、**長崎信愛幼稚園、山里平和保育園、キンダーフィールド**の年長さんをお招きして1年生との交流会を行いました。招待した園児たちを楽しませるために、1年生はしっかり準備して臨みました。食堂あり、輪投げあり、釣り堀あり、たくさんのお店があって、おくんちの露店顔負けのラインナップとなりました。園児たちに優しく声掛けをする1年生を見て、「ずいぶん成長したなあ。」と感じました。招待された園児たちも、そしておもてなしをした1年生の子どもたちもニコニコ笑顔がたくさん見られた交流会となりました。



この幼保小連携の取組の一つとして、「長崎っ子の約束『あ・は・は運動』」も行っています。これは、「どの幼稚園や保育所、認定こども園、小学校でも同じ言葉で子どもたちに呼びかけることで、長崎の子どもたちが健やかに育つこと」を願って取り組んでいるものです。

長崎っ子の約束「あ・は・は運動」
㊦あいさつ・へんじ げんきよく！
㊦はやね・はやおき・あさごはん！
㊦はきものそろえ いいきもち！

山里小ではこの3つに

㊦はしらず さわがず みぎがわを！

を加え、「あ・は・は・は」の合言葉で取り組んでいるところです。知っていられっしやる方も多いかと思いますが、この機会におうちの方もこの合言葉をぜひ覚えていただいて、学校、家庭双方で取り組んでいければと思いますので、よろしくお願いします。

育成協ふれあいウォーク

11月19日に、育成協主催の「ふれあいウォーク」がありました。すがすがしい秋晴れの天気のもと、ゴミ拾いをしながら、山里小～金比羅山を往復しました。当日は約100名の子どもや保護者、教員が参加し、9つの班に分かれて歩きました。最初はワイワイ言いながら歩いていたものの、山道に入ってからはずいぶん息遣いも荒くなり、しゃべる余裕もなくなるくらいの行程でしたが、頂上から見た景色にその疲れも吹っ飛びました。普段なかなかお話しできない保護者の方とも、少しだけでしたがお話しができて、楽しい1日となりました。（完歩したご褒美に、キューピナの配信を楽しみにしていたO.S.さん、配信できなくてごめんね。来年をお楽しみに！）



学校敷地内の車両等の乗り入れについて

児童の安全確保のため、「許可車両」または「緊急の場合の車両等」以外の車両等の学校敷地内への乗り入れをご遠慮いただいています。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。